

2026 年 9 月 30 日

阪神間連携ブランド発信協議会

兵庫県阪神南県民センター

西宮市

芦屋市

阪神電気鉄道株式会社

阪急電鉄株式会社

阪神間モダニズムの魅力を発信する 冊子「思い出をつづる まち巡り」の配布および シールラリーを 10 月 1 日より実施します

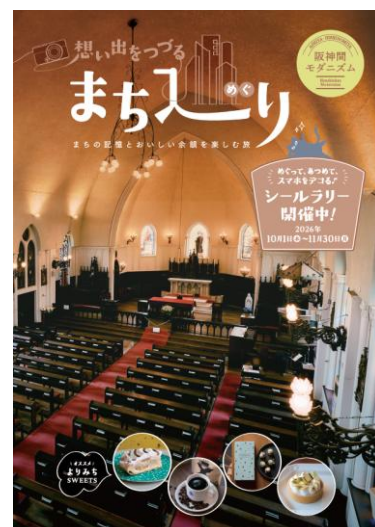
兵庫県阪神南県民センター(センター長：團野礼子)、西宮市(市長：石井登志郎)、芦屋市(市長：高島峻輔)、阪神電気鉄道株式会社(本社：大阪市福島区、社長：久須勇介、以下「阪神電気鉄道」)および阪急電鉄株式会社(本社：大阪市北区、社長：嶋田泰夫、以下「阪急電鉄」)で構成する「阪神間連携ブランド発信協議会(以下、「協議会」)」では、阪神間地域に現存するモダニズム建築や多彩な文化を紹介する活動の一環として、阪神電気鉄道と阪急電鉄の両社沿線を中心に、所在する建築物やスイーツの店舗を紹介する冊子「思い出をつづる まち巡り」を発行し、併せてまちを巡るシールラリーを 10 月 1 日から実施します。

協議会では、当該エリアの「阪神間モダニズム」への理解と地域への愛着を深めることを目的に活動を行っており、今年度から新たに阪急電鉄が参画しました。今回の取組みによって、より一層の阪神間地域の活性化とエリア内都市ブランドの向上を図り、交流人口の拡大や移住・定住者を呼び込む流れを作ることを目指しています。詳細は以下の通りです。

■冊子「思い出をつづる まち巡り～まちの記憶とおいしい余韻を楽しむ旅～」の概要

協議会では、阪神間モダニズムの世界観が感じられるスポットをマップ上で紹介するとともに、観光モデルコースやグルメ情報などを掲載したハンディサイズの冊子を 2019 年より発行してきました。今年度は冊子のサイズを A4 版に拡大し、写真を中心とした構成にするなど、阪神間モダニズムの魅力をより一層感じていただけるデザイン・内容に一新し、冊子の名称も変更しました。また、おすすめのスポットやスイーツを撮影するためのヒントを掲載するとともに、これらのスポットを巡るモデルコースや旅の思い出を自由に記録できるスクラップ欄を設けています。

本冊子を片手に、阪神間モダニズムが息づくまちの記憶とおいしさの余韻を、まち巡りを通してお楽しみください。



配布開始：2026 年 10 月 1 日（木）※無料配布、なくなり次第終了

配布場所：阪神電車の各駅、阪急電車の主要駅、兵庫県阪神南県民センター、西宮市役所、芦屋市役所 など

発行部数：30,000 部（シールラリー（下記参照）あり：10,000 部、シールラリーなし：20,000 部）

サ イ ズ：A4 版全 10 ページ（綴じ）

内 容：阪神間モダニズムの影響を受けた建築物やスイーツ店舗など

備 考：過去に発行した「阪神 KAN お散歩マップ」「阪神間お散歩マップ」は WEB サイトでもご覧いただけます。

https://library.hhcross.hankyu-hanshin.jp/library/site/hhcrosslibrary_open/book-lists/?type=search&target=category1&category1=240



■「シールラリー」の概要

「想い出をつづる まち巡り」の冊子に掲載している 6 カ所の建築物や飲食店を対象に、まちを楽しく巡る「シールラリー」を期間限定で実施します。配布するシールは、モダニズム建築やスイーツをモチーフとしたオリジナルデザインです。

また、シールラリーの実施期間中、アンケート回答キャンペーンも実施します。アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で 5 名様に、冊子に掲載された飲食店舗の人気商品詰合せを進呈します。なお、シールを 6 種類全て集めてキーワードを入力の上ご回答いただくと、賞品の当選確率が高くなります。



実施期間：2026 年 10 月 1 日（木）～11 月 30 日（月）※なくなり次第終了

配布場所：【西宮市】カトリック夙川教会（信徒会館）、エルベラン、オー・ボン・ガトー・ビゴ
【芦屋市】旧宮塚町住宅（Tea Saloon MUSICA）、HONEY BUNNY、ASHIYA EVIAN COFFEE SHOP
※飲食店舗では、商品の購入や注文をお願いします。

※会計時にシールラリーに参加する旨を伝えてシールをお受け取りください。

※カトリック夙川教会のみ 10 月 6 日（火）よりシール配布を開始いたします。

サ イ ズ：5.5cm×5.5cm

【シールラリーに関するお問い合わせ先】

<https://docs.google.com/forms/d/1C-sqg8BD051wAXR662Cr0PHrizDEDup6V2i025S2BJQ/edit>



■主催

阪神間連携ブランド発信協議会

(構成員：兵庫県阪神南県民センター、西宮市、芦屋市、阪神電気鉄道株式会社、阪急電鉄株式会社)

以 上